

※漁海況情報は次号から毎月発行(本号を除いて年 12 回)とさせていただきます。  
発行は各月の下旬を予定しておりますが、事情により前後する場合があります。  
毎月の発行に加えて、年報を年 1 回、来年 2 月ごろ発行予定です。  
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

# 京都府漁海況情報

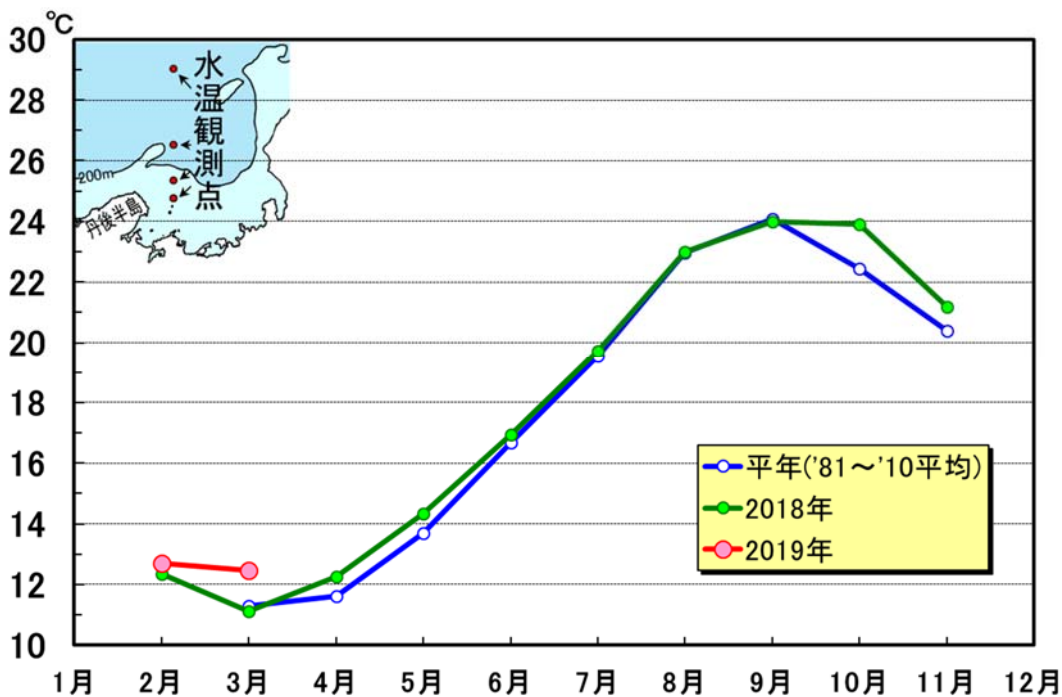
京都府農林水産技術センター海洋センター 研究部  
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>  
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

## 海の状況

### 【現況】

平成 31 年 2~3 月における京都府周辺の表層水温は、平年より「かなり高め」で推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都沖水温の平年および前年との比較

	1 月	2 月	3 月
京都沖の表層水温	(観測なし)	12.9 °C	12.5 °C
前年比	-	+0.4 °C	+1.4 °C
平年比	-	+0.4 °C (10年平均比)	+1.2 °C (かなり高め)

1~3月の天気まとめ

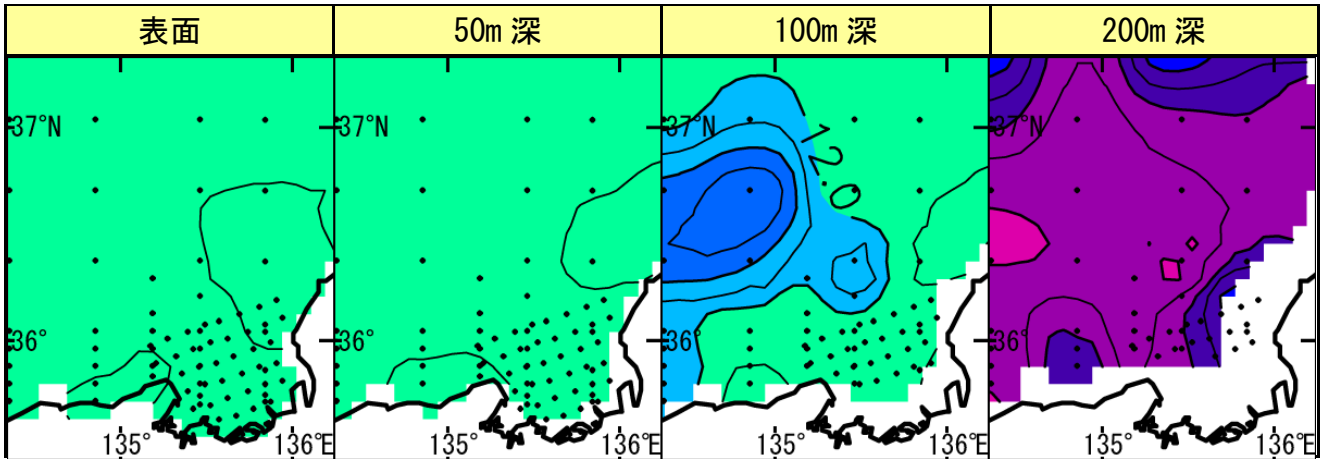
京都北部周辺の平均気温	平年よりかなり高かった。
京都北部周辺の降水量	平年よりかなり少なかった。

資料元：気象庁

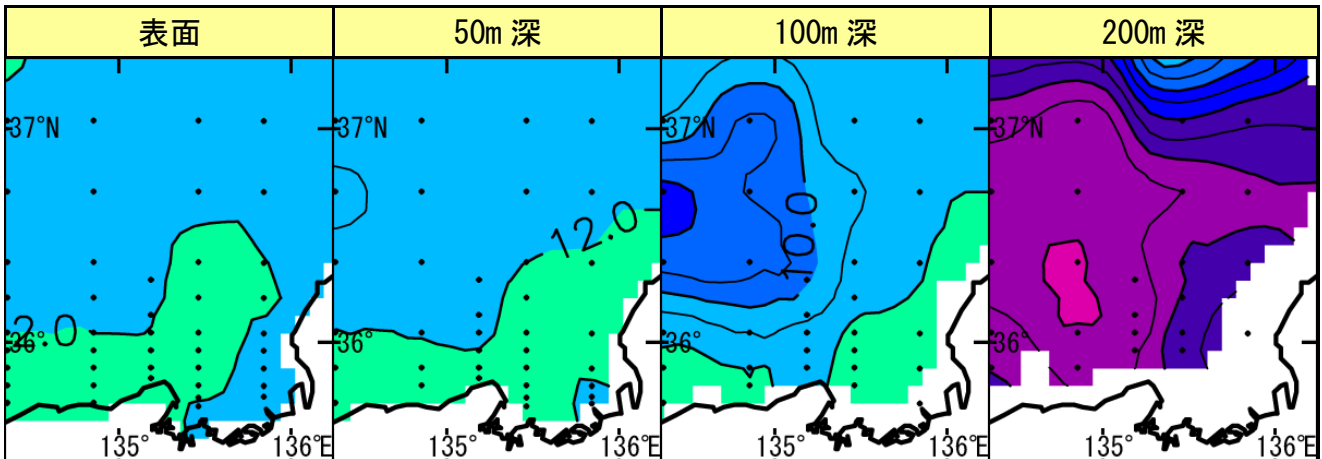
京都府周辺の各層水温(2019年2~3月)

2月上旬

資料元：日本海区水産研究所



3月上旬



【今後の見込み】

資料元：気象庁

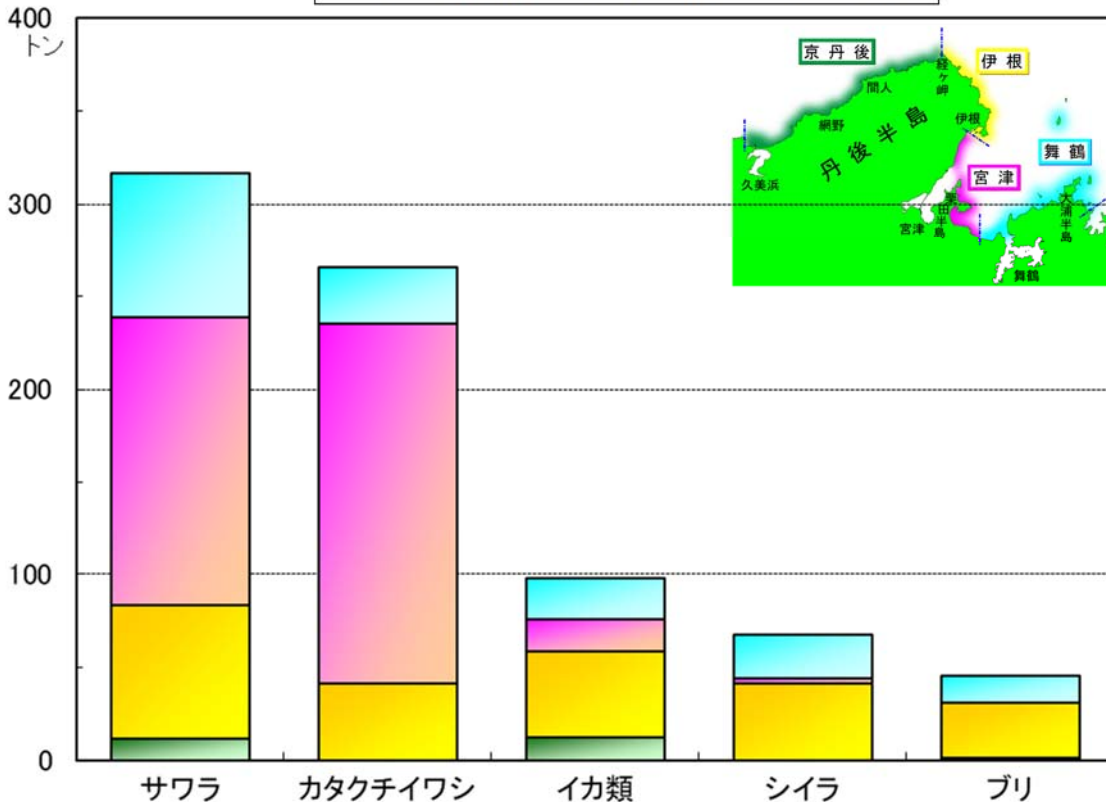
向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	平年より「やや低め」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年よりかなり強い」で推移する見込み

# 漁模様 2018年12月～2019年2月

## 《定置網漁業》【12月】

サワラが平年の1.9倍（前年の3.1倍）、イカ類が平年の1.9倍（前年の3.1倍）、シイラが平年の9.8倍（前年の14.6倍）、ヒラマサが平年の3.9倍（前年の7.5倍）、サバ類が平年の3.9倍（前年の135倍）と好調でした。全体では平年の1.2倍（前年の1.6倍）と好調でした。

2018年12月の地域別漁獲量(上位5魚種)



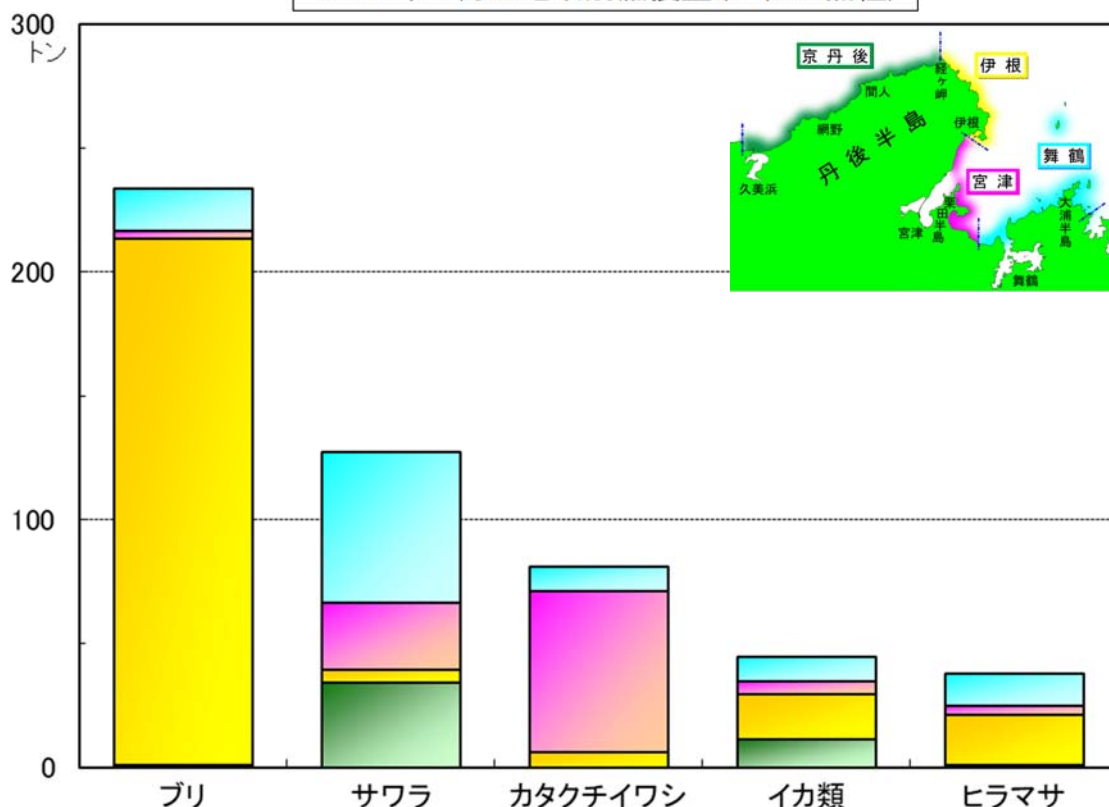
12月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2018年	2017年(前年比)	平年(平年比)	備考
サワラ	316.6	101.4 (312%)	165.2 (192%)	<サワラ> <サワラ銘柄別> さわら大: 25トン さわら: 12トン さごし: 280トン など
カタクチイワシ(たれ)	265.5	249.5 (106%)	149.8 (177%)	
イカ類	97.6	17.7 (552%)	45.7 (214%)	
シイラ	67.3	4.6 (1460%)	6.9 (978%)	<イカ類> ケンサキイカ(白いか): 15トン アオリイカ(秋いか): 28トン ソデイカ(たるいか): 53トン スルメイカ: 1トン など
ブリ	45.3	25.4 (178%)	156.1 (29%)	
ヒラマサ	44.7	6.0 (746%)	11.4 (393%)	
カツオ類	42.0	79.3 (53%)	77.6 (54%)	<ブリ銘柄別> ぶり: 10トン まるご: 3トン はまち: 1トン つばす: 32トン
マアジ	33.0	28.7 (115%)	77.5 (43%)	
サバ類	29.0	0.2 (13539%)	7.4 (393%)	
スズキ	15.4	32.7 (47%)	22.4 (69%)	
その他	77.0	96.9 (80%)	174.3 (44%)	
合計	1033.4	642.3 (161%)	894.2 (116%)	

平年は過去10年平均

# 【1月】

ブリが平年の2.3倍（前年の3.6倍）、イカ類が平年の1.8倍（前年の5.3倍）と好調でした。一方、カタクチイワシが平年の5割弱（前年の3割）と低調でした。全体では平年並み（前年の1.4倍）でした。

2019年1月の地域別漁獲量(上位5魚種)



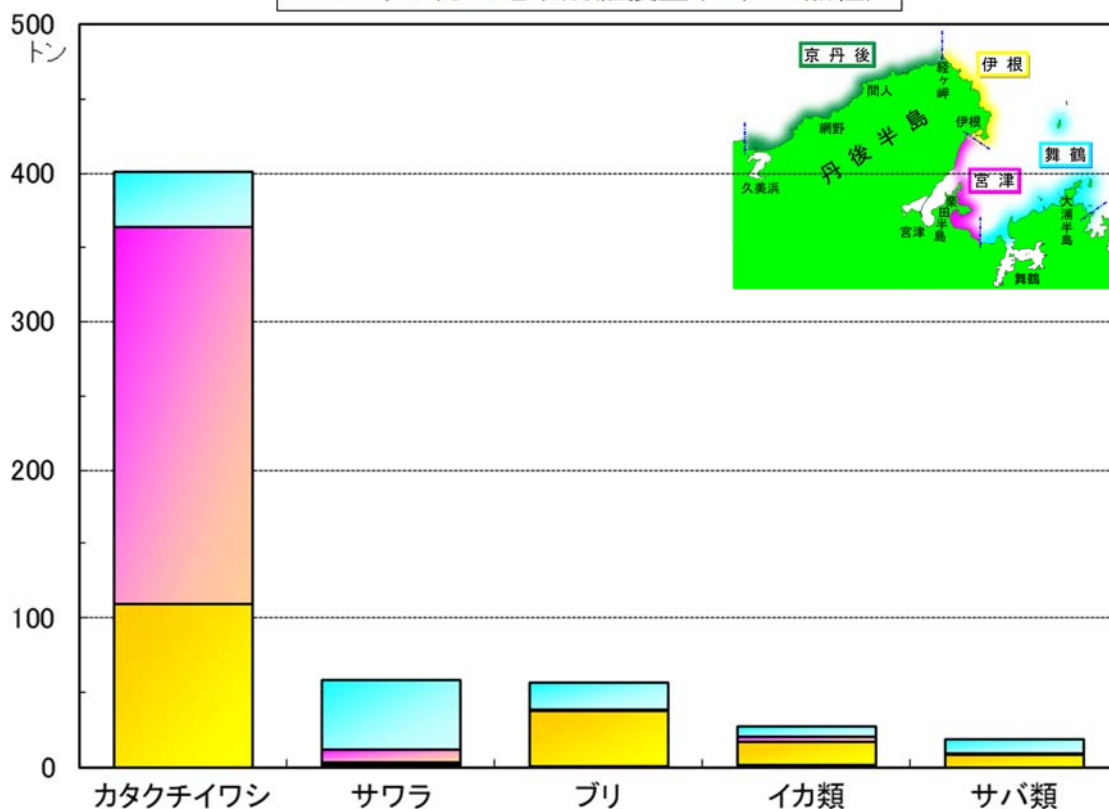
1月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	234.0	65.2 (359%)	102.2 (229%)	<ブリ銘柄別> ぶり: 161トン まるご: 32トン つばす: 41トン など
サワラ	127.5	28.1 (453%)	138.1 (92%)	
カタクチイワシ(たれ)	80.4	272.4 (30%)	167.5 (48%)	
イカ類	44.7	8.4 (531%)	24.4 (183%)	<サワラ銘柄別> さわら大: 13トン さわら: 10トン さごし: 104トン など
ヒラマサ	37.9	0.7 (5800%)	4.4 (867%)	
マアジ	30.6	18.5 (165%)	54.2 (56%)	
スズキ	13.0	7.6 (172%)	9.7 (135%)	<イカ類> ケンサキイカ(白いか): 6トン アオリイカ(秋いか): 5トン ソデイカ(たるいか): 23トン ヤリイカ(冬いか): 9トン スルメイカ: 1トン
マグロ類	8.5	3.3 (261%)	16.1 (53%)	
サバ類	5.8	0.0 (20124%)	7.0 (84%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	5.4	7.8 (69%)	21.5 (25%)	
その他	34.7	33.7 (103%)	100.9 (34%)	
合計	622.6	445.7 (140%)	646.0 (96%)	

平年は過去10年平均

## 【2月】

カタクチイワシが平年の4.3倍（前年の2倍）、ブリが平年の3.6倍（前年の10倍）、イカ類が平年の1.6倍（前年の2.8倍）と好調でした。一方、昨年800トン以上獲れたマイワシはほとんど見られませんでした。全体では平年の1.3倍（前年の5割強）でした。

2019年2月の地域別漁獲量(上位5魚種)

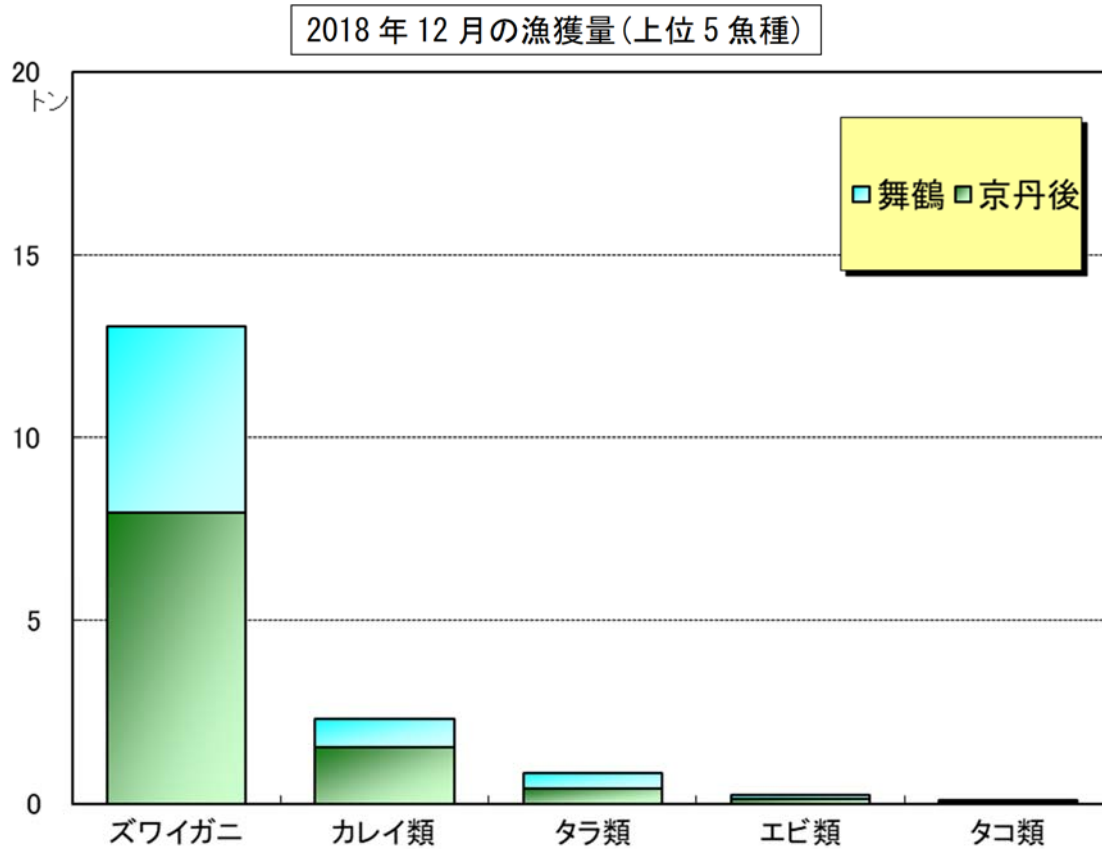


2月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
カタクチイワシ(たれ)	401.3	201.1 (200%)	93.4 (430%)	<サワラ銘柄別> さわら大: 9トン さわら: 8トン さごし: 41トン など
サワラ	58.6	46.7 (125%)	57.3 (102%)	
ブリ	57.0	5.7 (1006%)	16.0 (356%)	
イカ類	27.2	9.9 (275%)	17.4 (156%)	<ブリ銘柄別> ぶり: 52トン つばす: 5トン など
サバ類	18.6	3.1 (607%)	74.9 (25%)	
マアジ	9.3	9.9 (95%)	41.6 (22%)	<イカ類> ケンサキイカ(白いか): 2トン ヤリイカ(冬いか): 23トン スルメイカ: 2トン など
マグロ類	6.4	1.1 (589%)	11.0 (58%)	
カナガシラ	5.5	4.2 (132%)	10.5 (52%)	
スズキ	2.7	4.0 (68%)	6.5 (41%)	
タイ類	1.8	1.1 (161%)	1.2 (146%)	
その他	15.7	863.5 (2%)	124.4 (13%)	
合計	604.3	1150.2 (53%)	454.3 (133%)	

平年は過去10年平均

# 《底曳網漁業》【12月】

全体の水揚量は、平年の7割強(前年の1.1倍)でした。

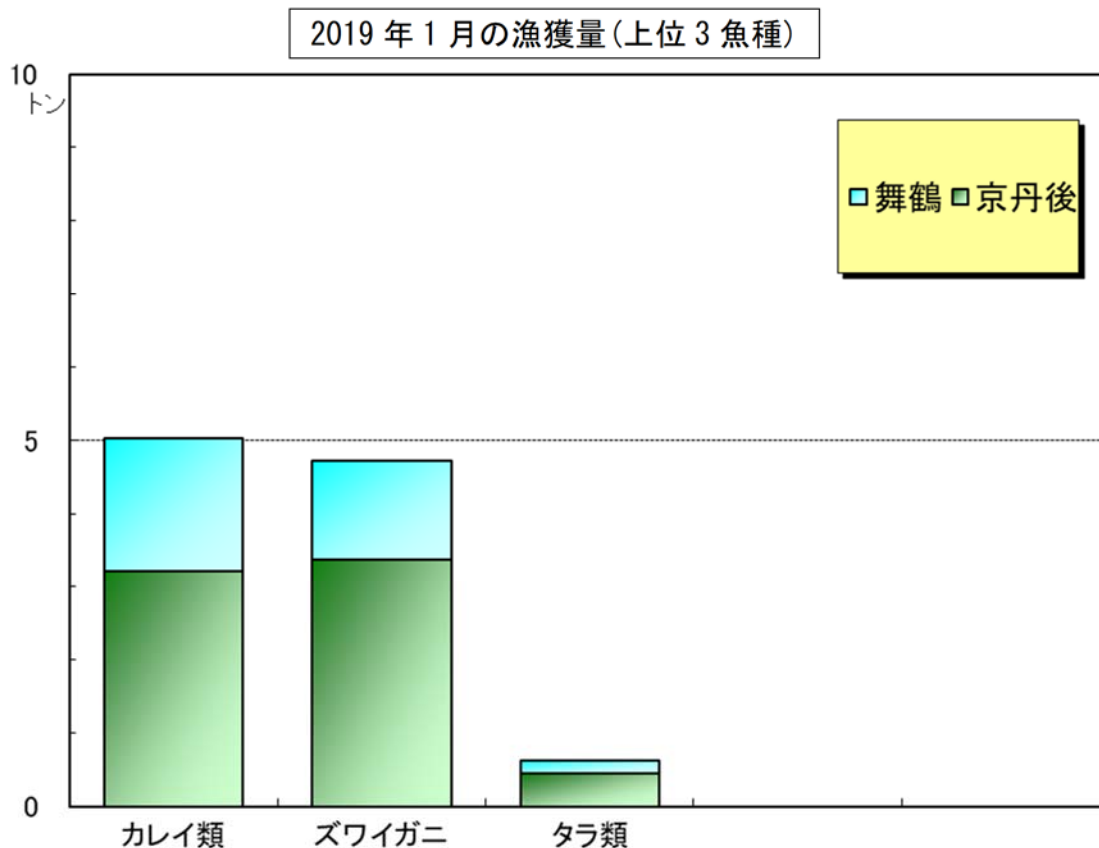


12月漁獲量(トン) 京都府漁協集計					
魚種	2018年	2017年(前年比)	平年(平年比)		備考
ズワイガニ	13.0	12.5 (104%)	16.4	(79%)	<ズワイガニ> 雄ガニ(間人がに・舞鶴かに)が5.3トン, 雌ガニ(こっぺ)が7.7トンでした。
カレイ類	2.3	2.7 (86%)	6.3	(36%)	
タラ類	0.8	0.3 (246%)	0.3	(253%)	
エビ類	0.2	0.1 (170%)	0.2	(150%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい): 1.7トン ヒレグロ(黒かれい): 0.6トン
タコ類	0.1	0.0 (197%)	0.1	(109%)	
その他	2.2	0.8 (282%)	0.6	(345%)	
合計	18.6	17.6 (106%)	25.6	(73%)	

平年は過去10年平均

## 【1月】

全体の水揚量は、平年の4割強(前年の8割弱)と低調でした。



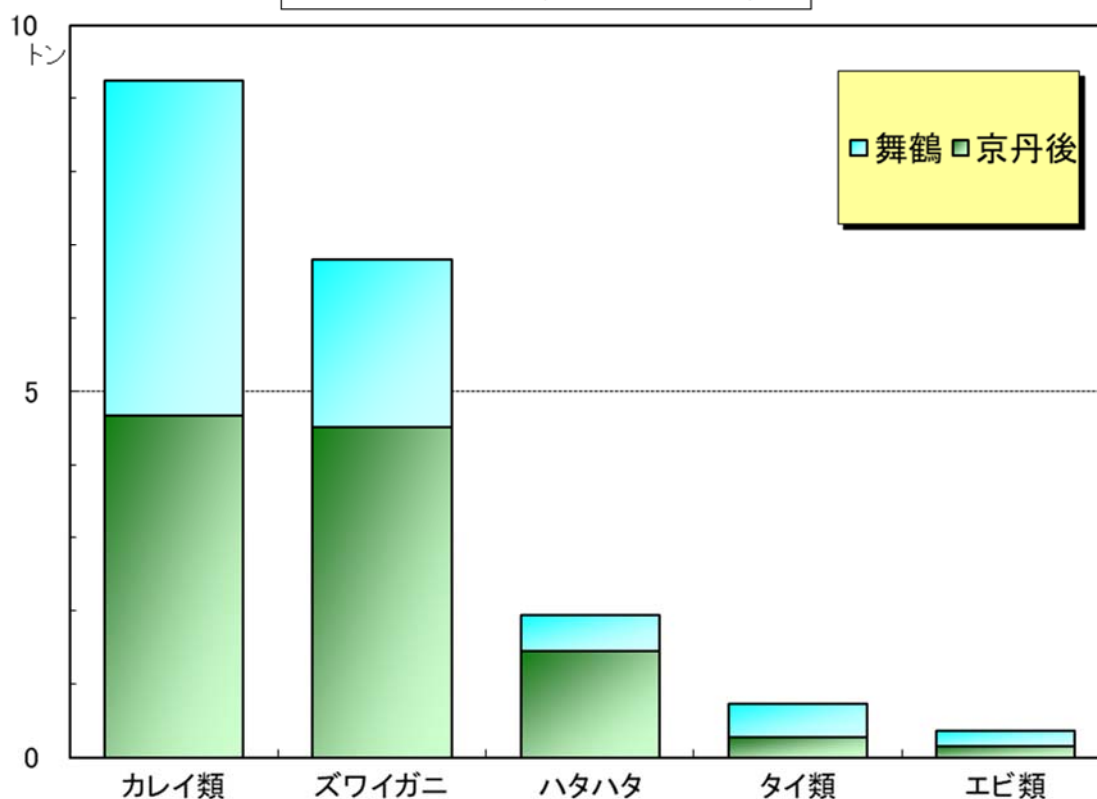
1月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
カレイ類	5.0	7.9 (64%)	13.7 (37%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい)がほとんど でした。
ズワイガニ(雄)	4.7	4.8 (98%)	5.8 (82%)	
タラ類	0.6	0.4 (144%)	0.6 (105%)	
その他	1.0	1.4 (68%)	3.1 (31%)	
合計	11.4	14.9 (76%)	27.3 (42%)	

平年は過去10年平均

## 【2月】

全体の水揚量は、平年の4割弱(前年の6割強)と低調でした。

2019年2月の漁獲量(上位5魚種)



2月漁獲量(トン) 京都府漁協集計					
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考	
カレイ類	9.2	18.5 (50%)	29.5 (31%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい): 7.3トン ソウハチ(えてがれい): 1.0トン ヒレグロ(黒かれい): 0.9トン など	
ズワイガニ(雄)	6.8	7.4 (91%)	5.6 (121%)		
ハタハタ	1.9	2.8 (70%)	19.3 (10%)		
タイ類	0.7	2.0 (37%)	1.2 (61%)		
エビ類	0.4	0.5 (75%)	0.6 (56%)		
タラ類	0.3	0.2 (149%)	0.2 (136%)		
ニギス(沖きす)	0.2	1.0 (18%)	0.6 (32%)		
ヒラメ	0.1	0.1 (83%)	0.2 (53%)		
タコ類	0.1	0.1 (68%)	0.6 (17%)		
スズキ	0.1	0.2 (39%)	0.3 (24%)		
その他	1.5	1.5 (97%)	3.5 (43%)		
合計	21.4	34.4 (62%)	61.8 (35%)		

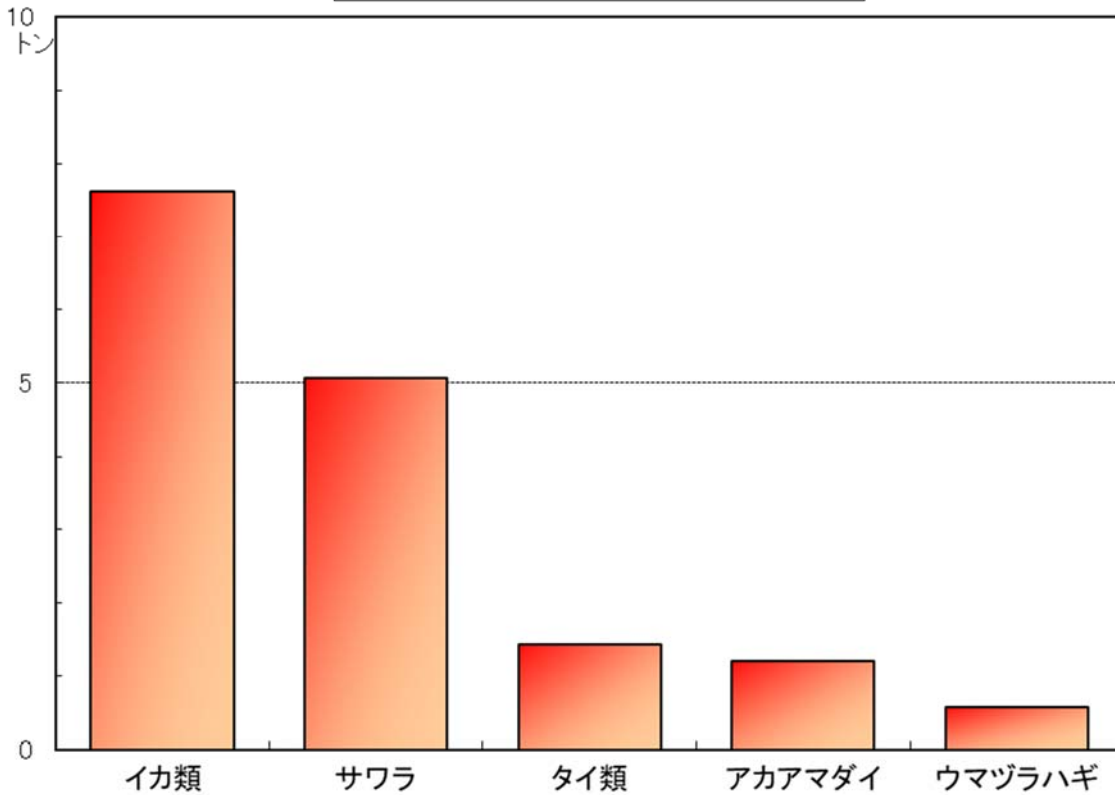
平年は過去10年平均



# 《釣り・はえなわ漁業》【12月】

全体の水揚量は、平年の1.1倍（前年の2.5倍）でした。

2018年12月の漁獲量(上位5魚種)



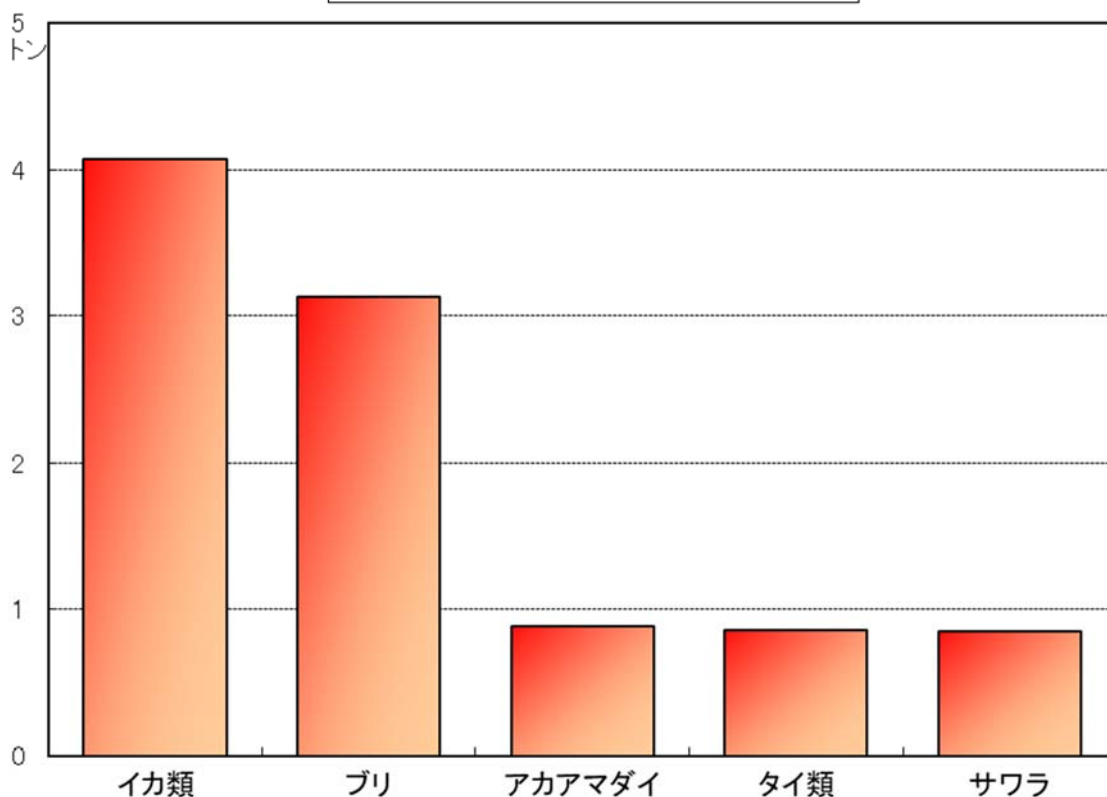
12月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2018年	2017年(前年比)	平年(平年比)	備考
イカ類	7.6	0.4 (2026%)	3.5 (220%)	<イカ類> ソデイカ(たるいか): 6.4トン ケンサキイカ(白いか): 0.6トン アオリイカ(秋いか): 0.4トン スルメイカ: 0.2トン
サワラ	5.1	0.6 (846%)	1.1 (455%)	
タイ類	1.4	1.3 (112%)	2.0 (70%)	
アカアマダイ(ぐじ)	1.2	1.4 (88%)	2.2 (55%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	0.6	1.1 (52%)	1.0 (55%)	
メバル類	0.4	0.3 (104%)	0.4 (88%)	<サワラ> さごし: 5.0トン
ブリ	0.3	0.7 (42%)	3.8 (7%)	
スズキ	0.2	0.4 (41%)	0.2 (87%)	<タイ類> マダイ: 0.8トン キダイ(連子鯛): 0.6トン
メジナ(つかや)	0.1	0.0 (218%)	0.1 (85%)	
その他	0.4	0.6 (74%)	1.8 (25%)	
合計	17.3	6.8 (253%)	16.2 (107%)	

平年は過去10年平均

## 【1月】

全体の水揚量は、平年の9割弱（前年の1.9倍）でした。

2019年1月の漁獲量(上位5魚種)



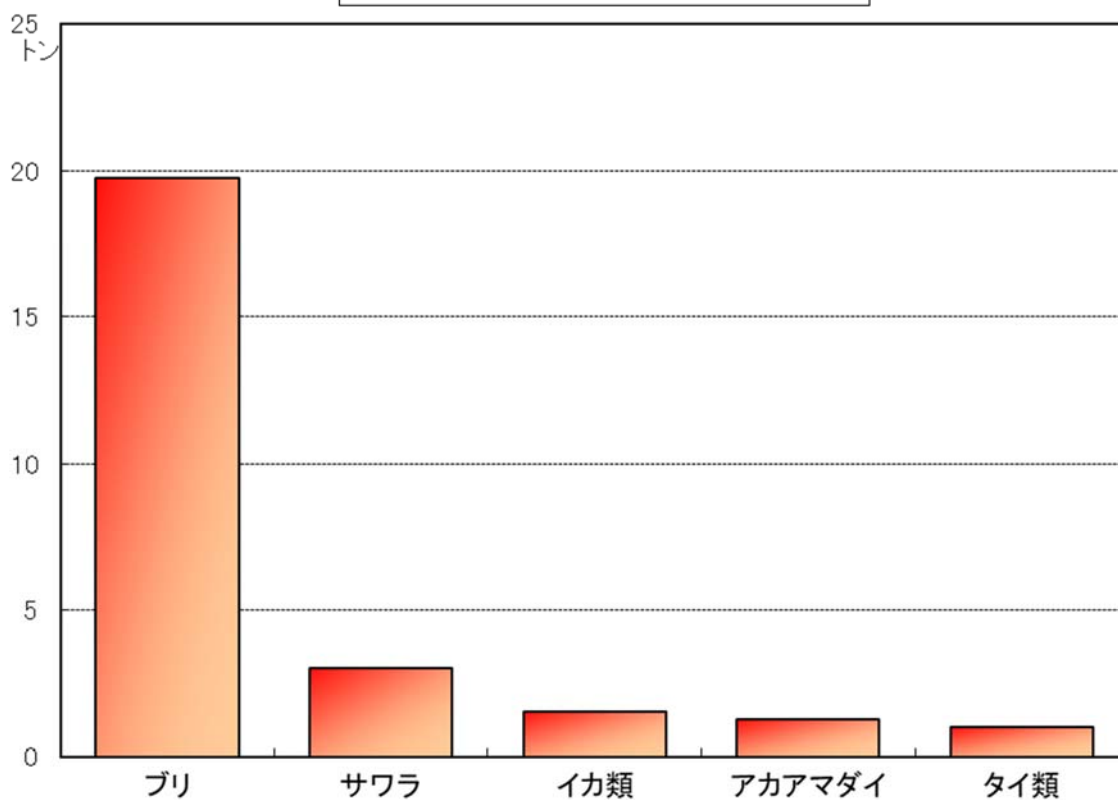
1月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
イカ類	4.1	0.3 (1319%)	0.8 (506%)	<イカ類> ソデイカ(たるいか): 2.1トン ケンサキイカ(白いか): 0.8トン アオリイカ(秋いか): 0.1トン スルメイカ: 0.8トン
ブリ	3.1	2.6 (122%)	4.0 (79%)	
アカアマダイ(ぐじ)	0.9	0.9 (100%)	1.0 (85%)	
タイ類	0.9	0.5 (163%)	0.8 (105%)	
サワラ	0.8	0.4 (205%)	3.5 (24%)	
メバル類	0.4	0.4 (87%)	0.4 (81%)	<ブリ銘柄別> はまち: 1.5トン つばす: 1.5トン
カレイ類	0.2	0.3 (57%)	0.1 (119%)	
その他	0.4	0.3 (166%)	1.5 (28%)	
合計	10.7	5.7 (188%)	12.4 (86%)	

平年は過去10年平均

## 【2月】

全体の水揚量は、平年の2.5倍（前年の7.1倍）と好調でした。

2019年2月の漁獲量(上位5魚種)



2月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2019年	2018年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	19.7	0.0 (93967%)	4.7 (424%)	<ブリ銘柄別> ぶり: 0トン まるご: 1.4トン はまち: 6.2トン つばす: 12.1トン
サワラ	3.0	0.3 (871%)	2.1 (143%)	
イカ類	1.6	0.0 (3163%)	0.2 (742%)	
アカアマダイ(ぐじ)	1.3	1.0 (130%)	1.0 (127%)	
タイ類	1.0	0.6 (162%)	0.8 (123%)	
メバル類	0.7	1.0 (73%)	0.8 (91%)	<サワラ銘柄別> さわら大: 0.2トン さわら: 0.3トン さごし: 2.4トン
カレイ類	0.3	0.1 (185%)	0.1 (226%)	
メジナ(つかや)	0.2	0.2 (83%)	0.1 (206%)	<イカ類> スルメイカ: 1.1トン ヤリイカ(冬いか): 0.4トン
ウマヅラハギ(長はぎ)	0.1	0.1 (96%)	0.1 (105%)	
その他	0.4	0.5 (80%)	1.6 (25%)	
合計	28.2	4.0 (708%)	11.5 (246%)	

平年は過去10年平均